

高知新港にクルーズ船が寄港しました。

10月17日、高知新港にクルーズ船が寄港しました。以下、NHK（高知 NEWS WEB）の記事を一部引用します。

およそ3000人を乗せたクルーズ船が17日、高知市の港に寄港し、乗客たちは県立牧野植物園など県内の観光地に向かいました。高知新港に寄港したのは、マルタ共和国のクルーズ船「セレブリティ・ミレニアム」で、乗客と乗員をあわせておよそ3000人です。この船は12日に横浜を出港し、大阪などを経て、17日に高知新港に到着しました。岸壁では地元の人たちが「よさこい祭り」の演舞で使われる「フラフ」と呼ばれる大きな旗を振るなどして、乗客たちを歓迎しました。このあと、船を降りた乗客たちは用意されたバスに乗り込み、高知城や県立牧野植物園など県内の観光地に向かっていました。

県によりますと、高知新港には今年度57隻のクルーズ船の寄港が予定されていて、これまでで最も多かった平成29年度の40隻を上回り、過去最多となる見込みだということです。メキシコから訪れた人は、「高知城と牧野植物園に行きたい」と話していました。また、カナダから訪れた人は、「『ひろめ市場』を楽しみにしている。伝統的な料理をすべて試してみたい」と笑顔で話していました。

乗客の皆様には、高知のおもてなし文化や食文化、歴史を十分に楽しんでいただけたと思います。クルーズ船が寄港し、高知の文化や歴史を堪能していただくことで、高知の経済活動が活発になると予想できます。

当社も、不動産売買を通して、高知の活性化に貢献してまいります。あなぶき不動産流通では、不動産の売買仲介に加え、買取も検討いたします。心のこもったご提案をさせていただきますので、不動産のご売却・ご購入に関することはあなぶき不動産流通にご相談ください。

【出典】

『高知新港にクルーズ船が寄港 乗客が県内観光地へ』、NHK（高知 NEWS WEB）、2023年10月21日最終閲覧